

# 2 SA・PAを「くつろぎ・楽しさ・地域とのふれ合い」にあふれた空間に

SA・PAを「お客さま満足施設」へ変革するため「ブランド化」を進めるとともに、地域を活性化し、高速道路の可能性を広げる事業創造活動に取り組んでいます。

## NEXCO西日本のSA・PAで展開する3つのブランド

### 「パヴァリエ」

地域有名店や専門店が店出するほか、特定のコンセプトを持つなど、通過点ではなく、旅の目的地となるエリアです。



▲名神高速道路・大津SA(下り線)「パヴァリエ びわ湖大津」(2013年4月18日オープン)  
エリアから見える琵琶湖と比叡山の雄大な風景も大きな魅力です。



### 「アドヴァンストエリア」

地域の特色を活かして、特別なひとときを演出するエリアです。郷土料理や名産品を取り揃えるほか、魅力的な観光情報も発信します。



▲松山自動車道・石鎚山SA(上り線)(2012年8月8日オープン)  
地元の果物を取り揃えた「果物マルシェ」

▼九州自動車道・宮原SA(上り線)(2012年11月23日オープン)  
南九州3県のお土産が集まった「南九州銘品館」



▲大分自動車道・山田SA(下り線)「パヴァリエ エコエリア山田」(2012年11月21日オープン)  
エコロジーをテーマに最新の省エネ技術を導入したコンセプトエリアとしてリニューアルしました。

### 「モテナス」

お客さまが日頃のあらゆるシーンで必要とされるサービスを、「笑顔」と「おもてなしの心」でご提供するエリアです。



モテナス店舗一覧	
名神高速道路	黒丸PA(上り線)
	草津PA(上り線)
	草津PA(下り線)
中国自動車道	赤松PA(下り線)
山陽自動車道	淡河PA(下り線)
	道口PA(下り線)
	玖珂PA(上り線)
高松自動車道	府中湖PA(下り線)
九州自動車道	基山PA(下り線)
	玉名PA(上り線)
	玉名PA(下り線)
	えびのPA(上り線)
	えびのPA(下り線)

(2013年7月現在)

### 3つのブランドでSA・PAの魅力をさらに向上

SA・PAのお客さま満足度の向上をさらに推し進めるため、地域性・交通特性などを踏まえた店づくりとして、SA・PAのブランド化を進めています。

ブランド化にあたっては、「おもてなしの心」でサービスをご提供する「モテナス」、地域の特色を活かしたサービスをご提供する「アドヴァンストエリア」、複合型商業施設や特別なコンセプトを持つ旅の目的地となる「パヴァリエ」の3つのブランドを展開していきます。高速道路と地域の結節点として、お客さまに喜んでいただくとともに、地域の皆さまに愛されるSA・PAづくりに取り組んでいきます。

### 社会インフラとして、誰もが使いやすいSA・PAに

当社では、すべての人にとって利用しやすいSA・PAを目指した取り組みを推進しています。車いすをご利用のお客さまや高齢のお客さまなどにも快適にトイレをご利用いただけるよう多機能トイレを設置するとともに、小さなお子さま連れのお客さまのためのキッズファミリートイレの設置を進めています。

また、妊産婦の方に、身体障がい者用駐車スペースを安心してご利用していただくため、当社管内の全SA・PAにマタニティマークを掲示しています。



多機能トイレ



駐車スペースにマタニティマークを掲示



キッズファミリートイレ

### 地域連携で、新事業を創造

2010年10月に「事業創造委員会」を立ち上げ、新事業を創造する取り組みを開始しました。同委員会では、社内外のアイデアやビジネスパートナーとの連携により新事業を創造し、高速道路ネットワークを活用することにより、地域の活性化と地域課題の解決を図り、周辺地域との共生を目指しています。

### 広域観光連携キャンペーン「やまごころ周遊記」

アイデアを具体化した事例として、高速道路ネットワークを使って各地を結ぶことで、地域の魅力を高める広域観光連携キャンペーン「やまごころ周遊記」を開始しました。

このキャンペーンは、西日本各地の古事記や古代にゆかりのある場所に「やまごころカード」を設置し、カードを収集しながら各地を周遊していただくドライブラリーで、多くの方にご参加いただきました。

このキャンペーンは、2013年度も継続して実施してまいります。



#### ▼やまごころカード



#### ▼キャンペーンキャラクター



### ステークホルダーコメント

地域の特色を発信できるブランド力のあるSAを目指していきます



株式会社伊予鉄会館  
松山自動車道・石鎚山SA(上り線)支配人  
秀野 幸弘 様

アドヴァンストエリアのオープンで、地域のまだ知られていない名品・珍品を県外のお客さまが多いSAで情報発信し、地域に貢献できることを嬉しく思います。ゆっくりくつろげるソファースペースができるなどSAの印象も変わり、お客さまの反応は上々です。地域性を活かした料理やお土産、地元産の柑橘をその場でジュースにして旬を味わっていただけるようにするなどの工夫をしています。

今後も石鎚山SAのブランド力の向上と、お客さま、地域に愛されるエリアづくりに取り組んでいきます。

### 社員コメント

お客さまや地域のさまざまな声にお応えできるエリアづくりを目指しています



NEXCO西日本 事業開発部  
事業統括課 課長代理  
浅田 継男

SA・PAをブランドエリアに変革することで、お立ち寄りいただいたすべてのお客さまに、ゆっくりくつろぎいただき、お食事やお買い物を楽しんでいただくことで、エリアでの快適なひとときをお過ごしいただき、目的地までの安全運転をサポートしたいと考えております。さらに、地域ごとの特色を活かすことで、エリアが地域情報の発信基地となり、地域の活性化へ貢献できることも目指しています。

今後も、お客さま満足度の向上と地域活性化のため、お客さまや地域のさまざまな声に耳を傾け、さらに進化したエリアづくりに取り組んでいきます。